

フォークリフト専用 積荷落下防止ラック

人と荷物を守る S・G・B

工場や倉庫など、物
流業界で必要不可欠な
フォークリフトだが、
荷物の落下や転倒、倒
壊や荷崩れにより物損
事故や死亡事故につな
がるリスクもある。併
せて、ウエイト東海（愛知県）が販売している。

工場や倉庫など、物
流業界で必要不可欠な
フォークリフト専用積荷落下防
全確保や積荷の製品の
破損を防止する。ラック
は銅鉄製で重さ28
0キロ。大きさは高さ
2.2mで、幅1.6m、
奥行き1.45m。

した作業中の積荷の転
落を防ぎ、作業員の安
全確保や積荷の製品の
破損を防止する。ラック
は銅鉄製で重さ28
0キロ。大きさは高さ
2.2mで、幅1.6m、
奥行き1.45m。
ラック本体にテコの
原理を利用した転倒防
止用の稼働パネルが付
属しており、パレット
の積荷を載せるとゲー
トが下がり、積荷を持
ち上げるとゲートが上
がる。荷物を載せるだ
けで自動的にゲートが
降りてくるため、閉め
忘れの心配がない。
フォークリフトでの

作業効率を考えた設計
で、両側や背面のラック
にあたらないよう、
サイドパネル・リアパ
ネルを設置しており、
底板は板置きが可能
だ。
ウエイト東海の担当
者は、「災害発生により
企業が負う責任は大き
い。『災害や事故が起き
てから考える』という
意識ではなく、普段か
ら従業員の安全と生活
を考慮、S・G・Bの導
入を検討してほしい」
と話している。



積み荷を置くと、パネルが下がる



S・G・B